

第2号様式（第3関係）

令和7年度春日井市民病院事業評価委員会議事録

1 開催日時 令和7年10月16日（木）午後2時～午後2時50分

2 開催場所 春日井市民病院3階 講堂

3 出席者

【会長】	春日井市薬剤師会	会長	林 きよみ
【副会長】	春日井市婦人会協議会	副会長	後藤 純子
【委員】	春日井市子ども会育成連絡協議会	会長	小出 修
	春日井市医師会	理事	佐藤 嘉晃
	春日井市老人クラブ連合会	副会長	鈴木 章
	税理士		安藤 宣貴
	春日井市健康福祉部	部長	神戸 洋史

【事務局】	春日井市民病院	院長	成瀬 友彦
		看護局長	田垣 美紀子
		事務局長	渡辺 寛
		管理課長	服部 勉
		医事課長	大城 達也
		管理課長補佐	片寄 孝治
		管理課長補佐	平岩 正行
		管理課長補佐	澤崎 彩乃
		医事課長補佐	越 統靖
		管理課経営企画担当主査	亀谷 信義

4 傍聴者 なし

5 議題

- (1) 令和6年度第3次春日井市民病院中期経営計画の事業報告について
- (2) その他

6 会議資料

資料1 春日井市民病院事業評価委員会名簿

資料2 春日井市民病院事業評価委員会規則

資料3 令和6年度第3次春日井市民病院中期経営計画事業報告書

7 議事内容

(1) 委嘱状及び辞令の交付について

院長から出席委員に対し、委嘱状及び辞令の交付を行った。

(2) 会長、副会長の選出について

委員の互選により、会長及び副会長の選出を行い、会長に林きよみ委員、副会長に後藤純子委員が選出された。

(3) 会議の公開等の確認について

会議は公開とし、議事録は「要点筆記」で作成し、会長及び副会長が確認・署名することを確認した。

(4) 令和6年度第3次春日井市民病院中期経営計画の事業報告について

【服部課長】 (資料3に基づき説明)

【安藤委員】 資料はよく作られており、見やすい構成であることを前提に、表示を変えていただくことで改善できる点をお伝えします。

4ページ「令和6年度決算概要」の棒グラフについて、令和6年度純損失が積み上がっているように見えるので、少し上にした方が分かりやすいと思います。下の表に各年度の純損失の数値が入っていませんので、その数値を入れると関連性が出ると思います。

5ページの緑と赤の矢印の使い分けについて、口頭で説明を受けたので理解できたのですが、注記を入れた方が読む人に親切だと思います。

8ページ「第2節 数値目標及び収支計画 計画、実績対比」に「単位：千円」を追加してください。

最終ページ「春日井市民病院の基本理念・基本方針」は、病院の事業活動の基本となる考え方を表現したものですので、最初に掲載した方がよいと思います。

病院の赤字について、物価や人件費が上昇し続ける状況は、今後数年続きます。決められた診療報酬の中で、収益を予定以上に上げるのは難しいです。この状況をどのように打開されますか。

【成瀬院長】 可能な限り病床を埋められるよう病床管理を徹底しています。職員の意識を変えることで、8月、9月は病床利用率が

大きく向上しています。これが一つの打開策になると思いますが、これだけで赤字が解消できるとは考えていません。令和8年度の診療報酬改定にも期待したいと思います。また、令和7年度から経営戦略室という部署を新設しました。病院の収益向上のための方策を現場に提案し、改善に努めています。

【安藤委員】 9ページの「職員の状況」で、令和9年度に職員数972人を目標としていますが、令和7年度989人で、既に目標を超えています。適正な職員数をどう考えますか。

【成瀬院長】 医師については、他の同規模病院と比較して多いわけではないので、さらに充実に努めたいと思います。

【渡辺局長】 手術支援ロボットによる手術のサポートを行う臨床工学技士の増員、早期離床に向けたリハビリテーション充実のための理学療法士の増員など、必要な人員は増員していますが、退職者の補充が原則です。

【安藤委員】 経営計画に忠実である必要性はありませんが、計画から乖離しているので、理由付けは明確にできるとよいと思います。

【林会長】 令和9年度計画の医師数154人に対し、令和7年度171人ですが、増員の理由を教えてください。

【渡辺局長】 麻酔科医が充足したこと、昨年度の2年目研修医が他病院に移らずに専攻医として今年度全員が当院に残ったことが挙げられます。他院に移る医師も多い中、医師が確保できていることは大変ありがたいことと思います。

【佐藤委員】 5ページ「主な診療実績前年度比較」で、入院外来ともに診療単価が上昇しています。逆に患者数は減少しています。それぞれどのような理由がありますか。

【成瀬院長】 入院診療単価が上昇した理由は、外科系手術が増加したため、外来診療単価が上昇した理由は、高額な抗がん剤などの医薬品の使用が増加したためです。外来患者の減少は、地域の医療機関との連携強化により減少していると考えられ、入院患者の減少は、どの病院も同様の傾向かと思います。コロナ禍は終わりましたが、令和元年度水準まで入院患者数は戻っていません。

【渡辺局長】 入院患者の減少については、平均在院日数が短くなったことも要因の一つだと思います。延入院患者数であって、実患者数ではありません。実患者数は増加しています。

- 【佐藤委員】 コロナ禍では、検診の受診が減少したことで、がんの登録数が大幅に減少したことがありました。市民病院ではがん患者が減少していますか。
- 【渡辺局長】 令和2年度から令和4年度は、化学療法の件数が減少しましたが、令和5年度以降元に戻ってきています。
- 【神戸委員】 県内の公立病院の経営状況を見ますと、他の病院と比較して健闘しているようにお見受けしますが、その認識でよろしいでしょうか。また、トワイライトドックをふるさと納税に登録されて努力されていますが、検診から認知症などの治療につなげられている例は多いのでしょうか。
- 【成瀬院長】 愛知県内の公立病院の中では、比較的健闘していると自己評価しています。当院はコロナ禍前までは、全国的にも有数の経営が良い病院でした。早くから経営意識を持っていたことで、今も良い状況で経営できていると思います。
- 【越補佐】 トワイライトドックについては、MRIを使って海馬の体積を計測し、認知症リスクを判断するものです。具体的な病変を見つけて治療につなげるものではありません。結果を見て、気になる場合には、地域の医療機関を受診する、または当院を受診していただくこととなります。
- 【後藤副会長】 知人の子どもが春日井市民病院に勤めていまして、通勤のため借りている砂利の駐車場の地面の状態が悪く、雨天時には泥が跳ねて大変だと聞いています。意見としてお伝えします。
- 【田垣局長】 職員の勤務の入れ替わりが激しい時間帯だと、よい場所がなかなか見つからず、やむをえず土の状態が悪い場所に停めなくてはならないこともあるかもしれません。ご不便をおかけします。貴重なご意見ありがとうございました。
- 【鈴木委員】 債券投資について、どの銘柄に投資していますか。
- 【服部課長】 地方債、政府保証債を中心に、名古屋高速道路、名古屋市など、元金が保証されている債券を購入しています。
- 【鈴木委員】 調剤薬局について、病院で診察を受けて、処方箋を受け取って、調剤薬局に薬を取りに行きますが、調剤料なども上乘せされています。院内処方すればもっと安価にできると思われませんがいかがでしょうか。
- 【成瀬院長】 国の方針で、医薬分業の流れもあり、院内処方に戻すことは考えていません。院外処方のメリットとしては、薬品の期

限切れなどの廃棄ロスの削減です。院内処方ときは、年間2,000万円以上は廃棄等がありましたが、現在は月に十数万円程度です。

【林会長】 調剤薬局では、単に棚から薬を取っているだけでなく、これまでの治療の経緯や患者さんごとの体調の変化など様々な判断をしています。その技術料としていただいています。

【鈴木委員】 調剤薬局によって同じ薬品でも価格が高いところがあるのはなぜですか。

【林会長】 同じ薬品でも価格が高い場合があります。薬局によって担っている機能が異なるためです。同じ薬なのに高かったところは、様々な資格を取って努力している薬局で、能力がある薬局だと考えられます。

【林会長】 市民病院として、高度な医療機器の導入、糖尿病センターや心臓病センターなどの整備を通じて、地域の医療機関が安心して患者さんを紹介できる環境を整えていただいています。また、地域の医療機関を積極的に訪問され、強固な病診連携を進めていただいていることに感謝します。

(5) その他

【服部課長】 資料の体裁等についていただきましたご意見、ご指摘は、資料に反映の上、公表させていただきますので、ご承知ください。

上記のとおり令和7年度春日井市民病院事業評価委員会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び副会長が署名する。

令和8年2月19日

会長 林 きよみ
副会長 後藤 純子